

「やってみよう！読み聞かせ」 初心者向講座

「読み聞かせをしてみたいけど、どうやって読めばいいの？」と
 いる人、ぜひ、ご参加ください。読み聞かせの基本、本の選び方、実演
 するときの心構えなど、楽しく学ぶことができます。

とき／7月10日(金)、17日(金)、31日(金)
 10:00～12:00
 ※31日は休館日ですが講座は行います。

ところ／中央図書館 2階視聴覚室

講師／上原 佐恵子氏

対象／読み聞かせに興味のある初心者の人
 (できるだけ3回出席できる人)

参加費／無料

定員／20人(定員になり次第締め切り)

申込方法／6月2日(火)から中央図書館カウン
 ター、または電話で受付
 ☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

中央図書館休館のお知らせ

6月19日(金)～26日(金)

中央図書館は、特別整理期間のため休館します。
 期間中はご不便をおかけしますが、ご了承ください。
 葦山・長岡図書館は、通常どおり開館します。

図書館だより

今月のおすすめ ～時間を旅する～

「時生」「メトロに乗って」「流星ワゴン」
 など、映像化された作品も多い時間移
 動小説を紹介します。



『夏への扉 新訳版』
 R・A・ハインライン(著) /
 早川書房

1956年の発表から、今なお人
 気のSF小説の古典。西暦2000年、
 冷凍睡眠から目覚めたダン、人
 生を取り戻すためにタイムマシン
 に乗り込む。 【中央】



『通りゃんせ』
 宇江佐真理(著) / 角川書店

小仏峠の滝で気を失った青年サラ
 リーマン・大森連。目が覚めたらそ
 こは、天明の大飢饉が迫る江戸時代
 の武蔵国だった。 【葦山・長岡】

■本の住所①バーコード

図書館の本にはバーコード
 が貼ってあります。バー
 コードを見ると中央・葦山・
 長岡のどの図書館の本なの
 かわかります。市内のどの
 図書館で借りた本をどの図
 書館に返しても、本は必ず
 元の住所に帰ります。



図書館カレンダー
 モバイル版QRコード



- 『蒲生邸事件』 宮部みゆき(著) / 毎日新聞社【全館】
- 『数学的にありえない 上,下』 A・ファウアー(著) / 文藝春秋【中央・葦山】
- 『君の名残を』 朝倉卓弥(著) / 宝島社【長岡】
- 『風が吹けば』 加藤実秋(著) / 文藝春秋【長岡】
- 『フィッシュストーリー』 伊坂幸太郎(著) / 新潮社【中央・長岡】
- 『リピート』 乾くるみ(著) / 文藝春秋【中央・葦山】

図書館ホームページ <http://www.izunokuni.library-town.com/> ☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

6月	中央図書館	1日(月)、8日(月)、 15日(月)、19日(金)～26日(金)、 29日(月)	葦山図書館	3日(水)、10日(水)、 17日(水)、24日(水)、26日(金)	長岡図書館	1日(月)、8日(月)、 15日(月)、22日(月)、26日(金)、 29日(月)
休館日						

文化財通信

その120

葦山反射炉はなぜ残ったか

(その4)

※広報いずのくに3月号(その3)よりつづく

☎ 市役所文化振興課
 ☎ 055-948-1428



昭和32年(1957)、当時の
 葦山村が実施した保存修理に
 よって、昭和5年(1930)の北
 伊豆地震で北炉最上段部が崩落して
 以来、27年ぶりに葦山反射炉は完全
 な形となりました。しかし、築造当
 初塗られていた漆喰がほとんど剥落
 し、煉瓦が露出してきている状態であつ
 たため、煉瓦の風化や目地の損傷、
 鉄骨の錆など、時間の経過とともに
 劣化・損傷が進んでいくことは避け
 られませんでした。さらに、昭和50
 年代に入つて、東海地震発生が危惧
 され始めたことを受けて、再び葦山
 反射炉の大規模な保存修理が行われ
 ることになりました。

昭和55年(1980)、当時の葦
 山町は「葦山反射炉保存修理委員会」
 を設置し、保存修理事業に着手しま
 した。まず、昭和55年度から3年間
 をかけて劣化状況を調査。その結果
 に基づき、昭和58年度の基本設計、
 59年度の実施設計を経て、昭和60年
 度から63年度の4年間で工事が実施
 されました。

この時行われた主な工事は、基礎
 補強、鉄骨トラス交換、煉瓦補修、
 周辺整備などです。鉄骨トラスが交

換されたことで、震度6弱の地震に
 耐える耐震性が確保されました。ま
 た、風化により損傷していた煉瓦に
 ついては、オリジナルと同様の材料
 で新たに焼かれた煉瓦に差し替えら
 れました。北炉最上段の軽量プロッ
 クも、新規煉瓦で積み直されてい
 ます。

周辺整備工事では、敷地の外周
 に鉄柵が設置され、
 説明板なども整備さ
 れました。明治41年
 (1908)の陸軍
 省による保存修理の
 際に設置された反射
 炉周囲の銃剣柵は、
 老朽化が著しかった
 ため、この時撤去さ
 れています(撤去さ



反射炉の煉瓦と鉄骨トラス



現在の葦山反射炉

れた銃剣柵は、市の文化財倉庫で
 保管)。このようにして、現在私
 たちが目にしている葦山反射炉の
 環境が整備されたのです。

これまで見てきたように、葦山
 反射炉が今日まで残ったのは、先
 人たちがその重要性を十分に理解
 し、長年にわたって保存に尽力し
 てきたからに他なりません。現代
 の私たちも、そうした努力を無に
 することなく、地元の宝であり、
 日本の宝であり、さらには世界の
 宝になろうとしている葦山反射炉
 を、未来へと大切に継承してい
 きたいものです。そのためには、最
 良の方法を模索しながら、適切な
 保存修理を施していく必要がある
 のです。